



令和3年6月11日

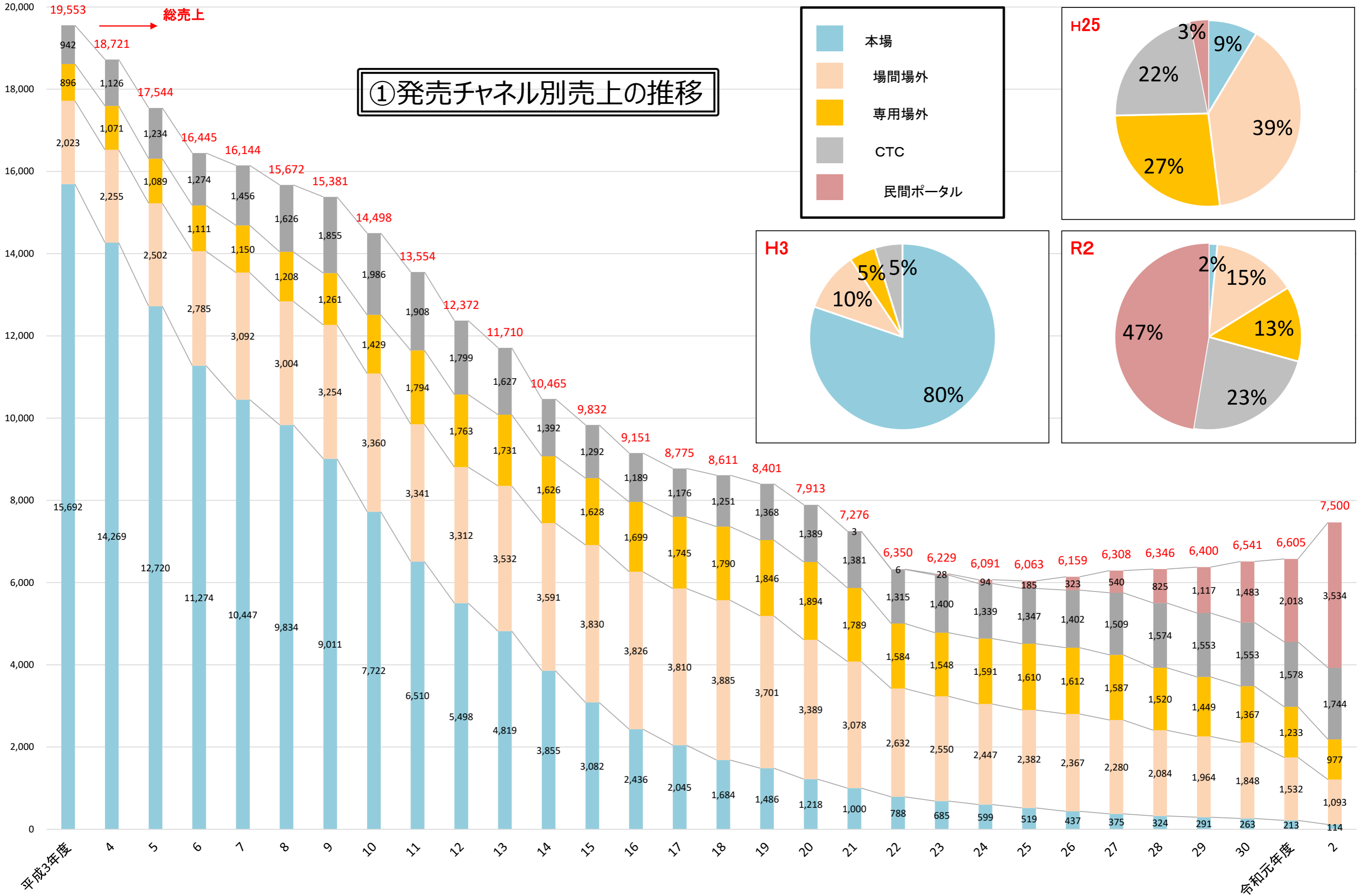
第1回埼玉県競輪事業検討委員会 資料2

# 全国の競輪事業の動向について

(公社) 全国競輪施行者協議会

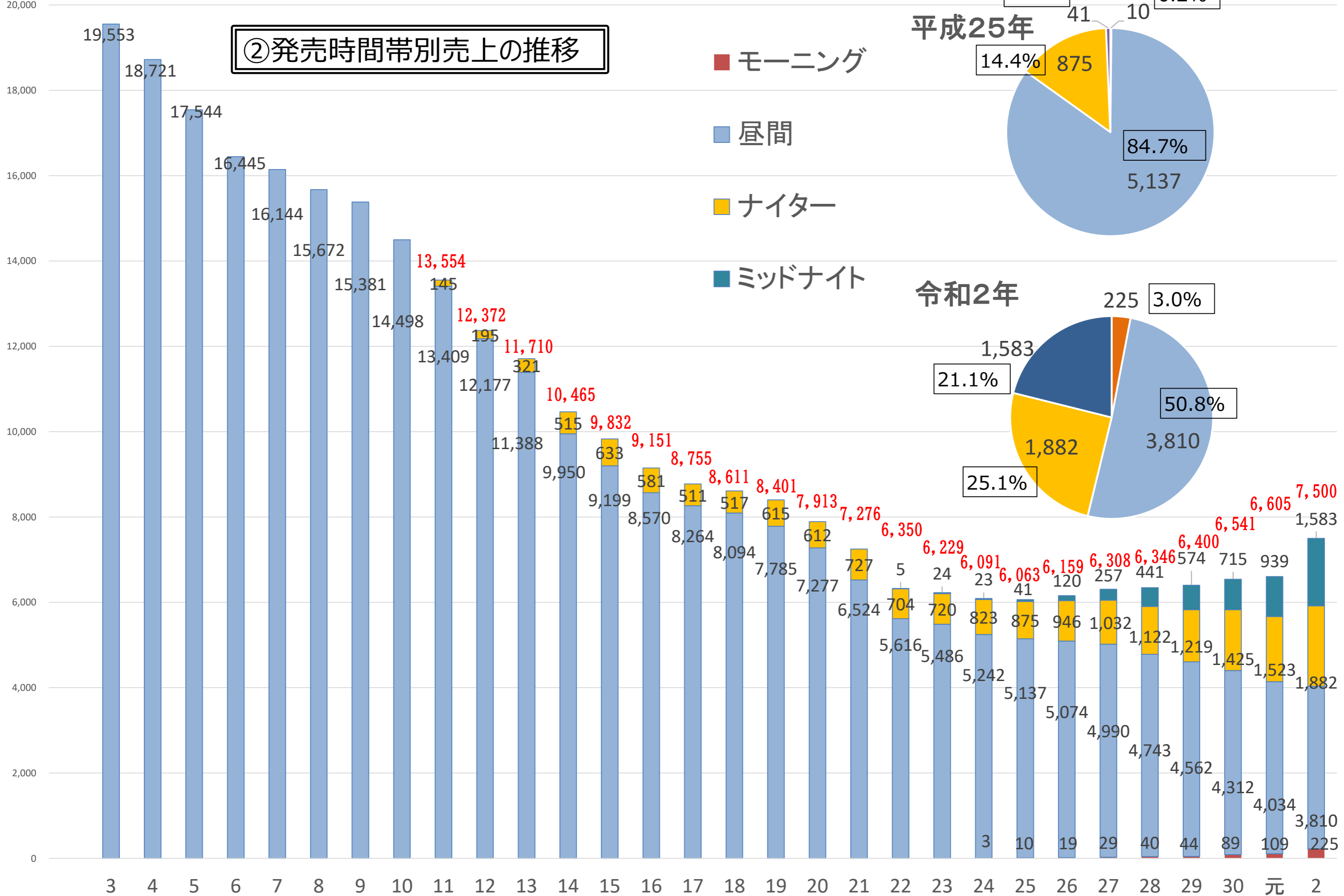
# 1 全国の車券売上推移（平成3年度～令和2年度）

単位：億円



# 1 全国の車券売上推移（平成3年度～令和2年度）

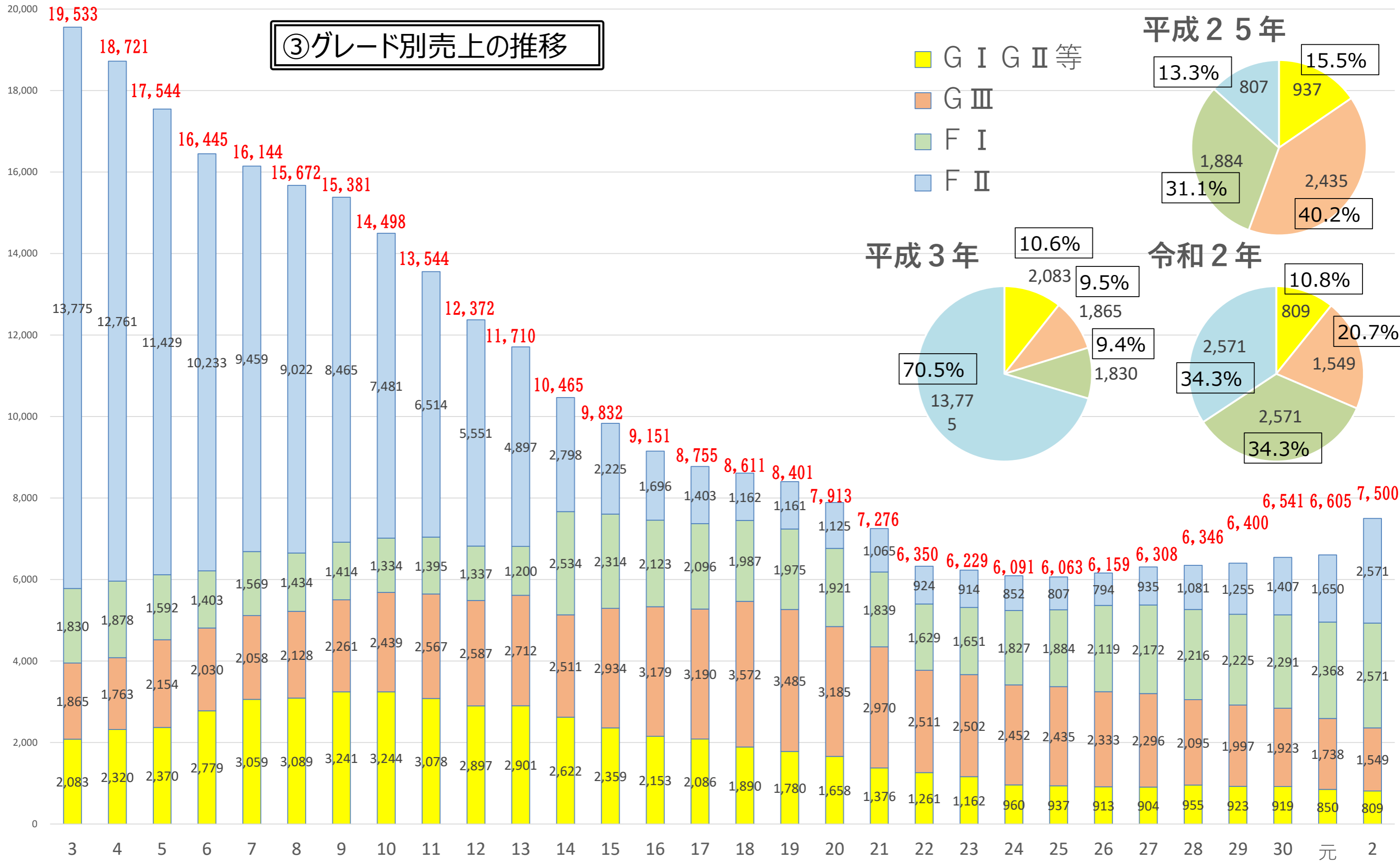
単位：億円



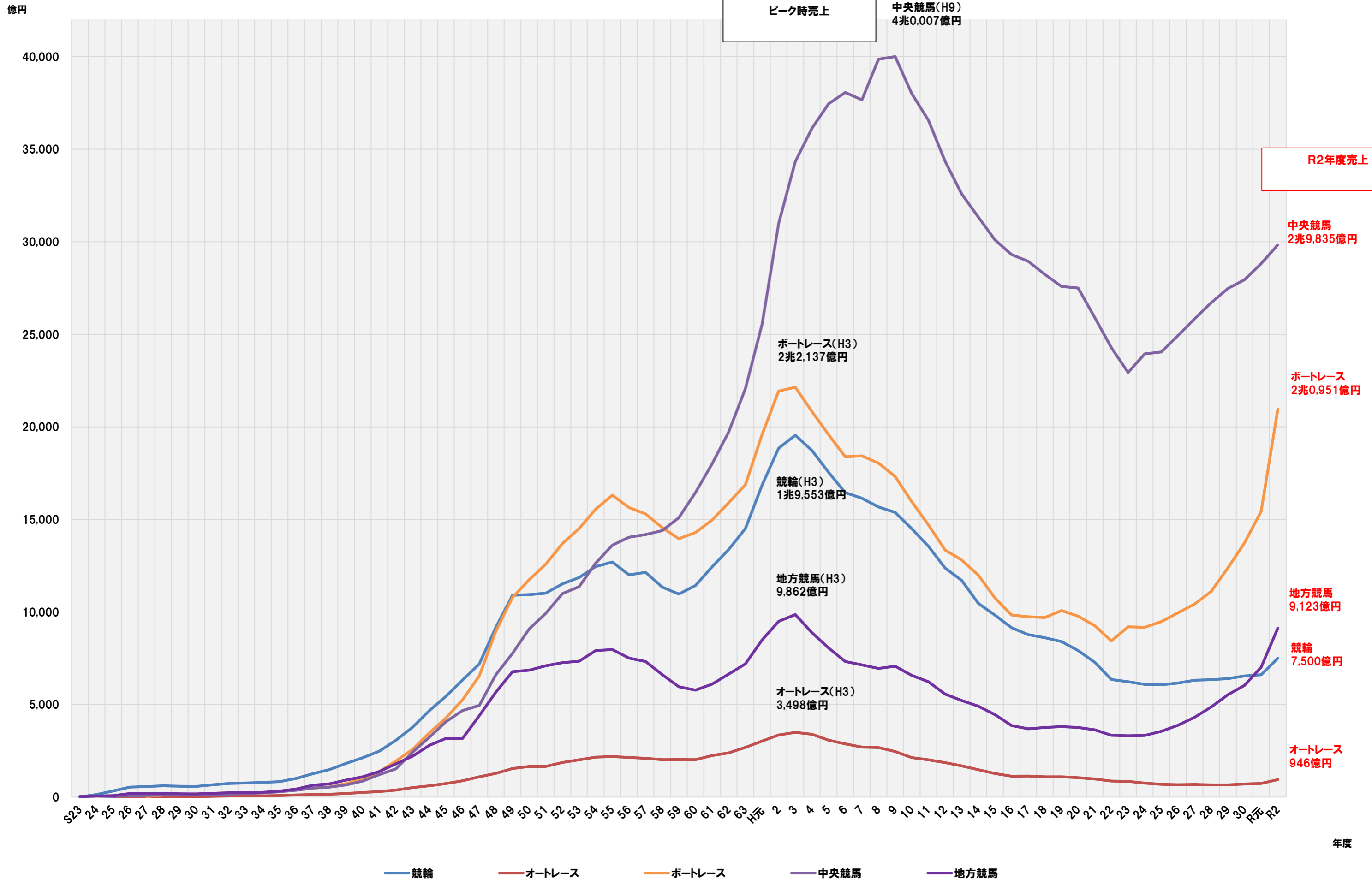
# 1 全国の車券売上推移（平成3年度～令和2年度）

単位：億円

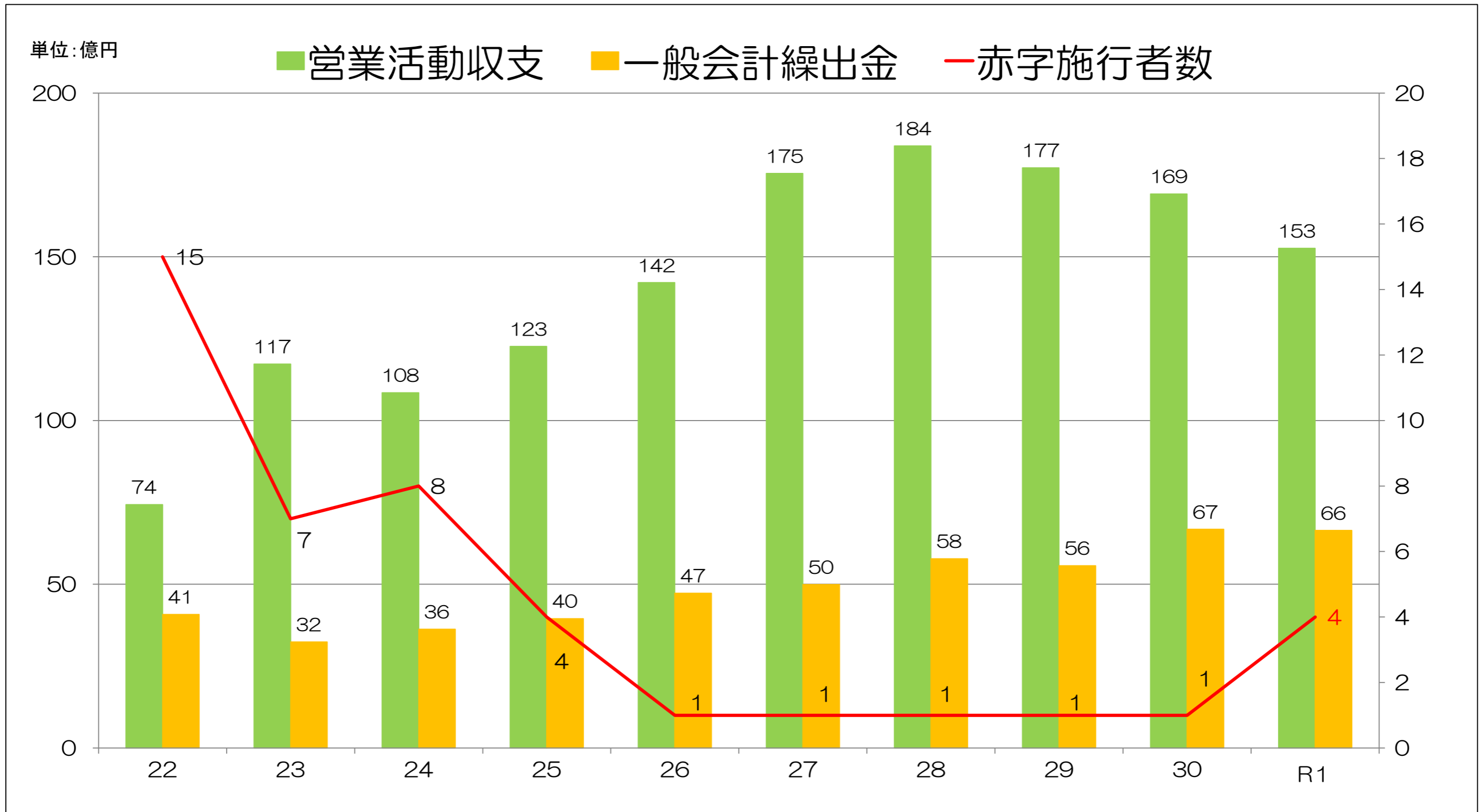
③グレード別売上の推移



公営競技の年度別売上推移



## 2 施行者収支等の推移



営業活動収支＝営業活動収入－営業活動支出

※営業活動収入…競輪事業収入（本場開催分・場外開催分）

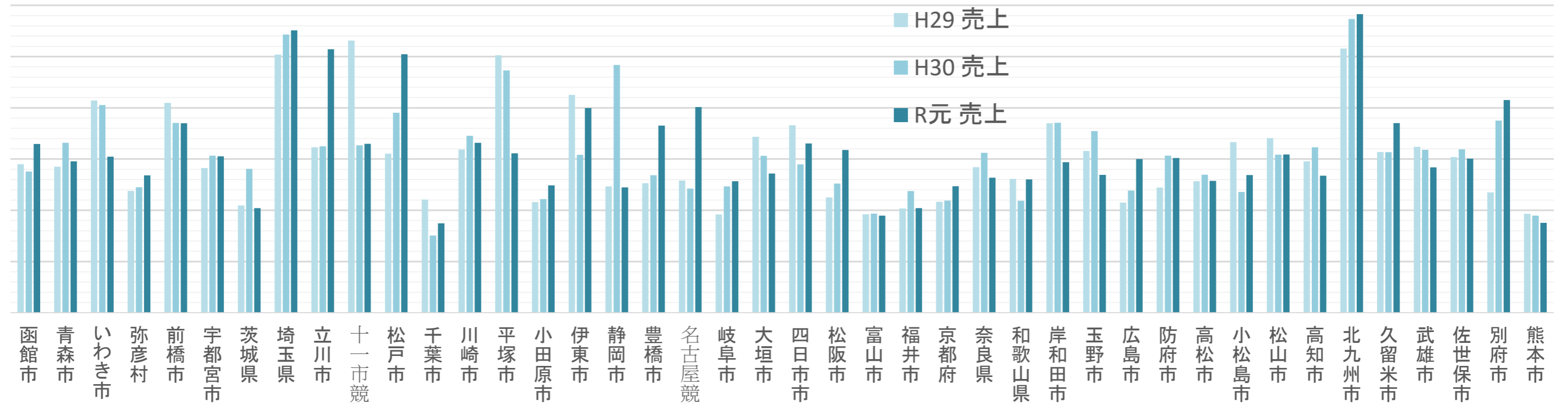
営業活動支出…職員人件費、包括委託費、競技委託費、業務委託費、競輪場使用料、システム利用料、選手賞金、分担金、交付金、広報費、販売促進費、払戻金

●一般会計繰出金状況（R1年度・43施行者中）

繰出金額	施行者数	割合
3億円以上	5	11.6%
1億円以上3億円未満	20	46.5%
1億円未満	12	27.9%
繰出金なし	6	14.0%

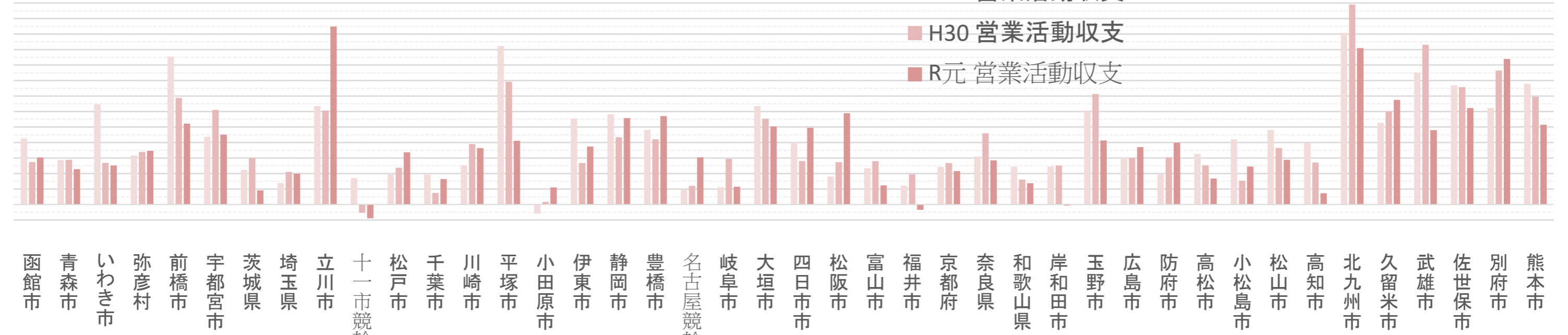
# 2 施行者収支等の推移

単位: 億円



平成29年～令和元年  
施行者別売り上げ状況

単位: 億円



平成29年～令和元年  
施行者別営業活動収支状況



# 3 今後の課題

# ～中期基本方針（令和3年3月25日策定）～

## 中期基本方針の概要

中期基本方針（施行者収益を前提とした拡大路線政策への転換）

業界関係者が一丸となって目指す目標

### 中期基本方針の目標

#### 競輪の社会還元の最大化

- 地方財政の健全化  
一般会計繰出、基金積立
- 機械・公益振興  
J K A補助金（交付金の一部）

#### 競輪の社会受容性の向上

- 国民へのレジャー価値の提供
- プロスポーツとしての確固たる地位の確立
- 国際的な展開

#### 中期基本方針の目標（2025年度）

- 売上：1兆円
- 施行者収益：230億円

競輪の安定的な成長の実現

### 目標策定時に抽出した課題

目標を達成するにも課題は散在

- レースの収益率
- 収益構造の転換
- 新たな顧客獲得
- プロモーション戦略の構築
- 新型コロナウイルス感染症対策
- 緊急事態に即応できる体制
- デジタル戦略の構築
- 開催形式の最適化
- 利用者の利便性に配慮した環境整備

目標を達成するためには、課題解決が必要

### 構造的課題への対応

#### 業界運営体制構築

- 競輪最高会議の見直し  
会議の位置づけ、透明性等
- 競輪関係者の位置づけ  
施行者、全輪協、J K A、選手会等

#### 社会還元浸透の対応

- 競輪事業の浸透  
施行者収益の自治事務への還元等
- 補助事業の浸透  
「競輪と言えば検診車」といったイメージ戦略等

#### デジタル戦略の策定

- J K Aのシンクタンク機能強化  
顧客情報のJ K Aへの一本化による分析等
- システム関係  
長期的に効率的、適正な開発・所有について  
検討等

### 新たな日常の先取りによる戦略

#### 魅力的な競輪の考案

- デジタル戦略に基づくレース構築、開催日数の増加（収益確保前提）
- 地域密着型選手育成
- 250競輪の実施等

#### 新規価値創出（国際展開）

- 著作権の管理体制構築
- 映像輸出による国際展開等

#### 発売チャネル整備

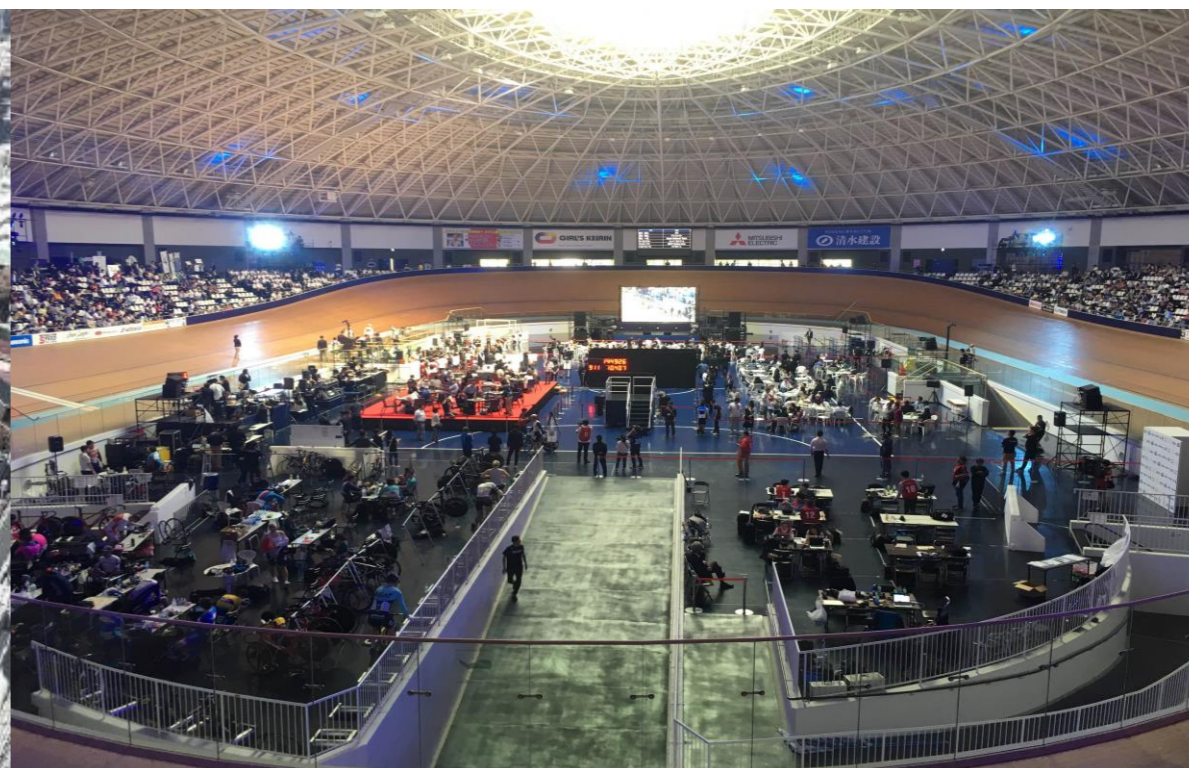
- 顧客を呼び込む競輪場整備
- 場間場外等による発売日数の増加
- 場外車券売場への支援の検討
- デジタル戦略策定【再掲】等

#### プロモーション

- 広報部会の機能強化
- 広報戦略の策定（専門家）
- 地域マーケティングの実施
- eスポーツ等（本場誘致）等



# 250競走（屋内250mバンクでの新たな競走）の概要



2020東京オリンピック・パラリンピック開催による自転車競技への関心の高まりを絶好の機会と捉え、「屋内250mバンクを使用した新たな競争」を実施する。

①令和3年 5月  
千葉競輪場跡地に屋内250mバンク「千葉JPFドーム」を建設

②令和3年10月～  
【開催概要】6車立 6周回（1500m） 12レース/日  
2日×25節＝50日（令和3年度下期開催見込み）  
※エンターテイメントの要素を盛り込んだ演出を取り入れ、若年層の誘引を図る。

